

9/1 宇宙教育指導者セミナー（北海道 旭川会場）

JAXA 宇宙教育センターと公益財団法人日本宇宙少年団とは、18歳以上の方で、これから宇宙教育活動を行いたい方、宇宙教育における基礎知識を学びたい方を対象に宇宙教育指導者セミナーを全国で開催しています。

旭川会場の特徴として、宇宙ホンモノ体験「衛星データ利用プログラム」について具体的に紹介・実習を行います。

地球観測衛星「ランドサット8号」等の人工衛星のデータを社会教育および学校教育の2つの側面から、宇宙教育における活用を考えていきます。教育活動に活用することの魅力や意義、分析ソフトの使用方法、人工衛星データの取得方法などを、皆様のノートパソコンを使ってその日から実践できるように実習します。

<主催>

JAXA 宇宙教育センター、公益財団法人日本宇宙少年団

<開催日時>

2018年9月1日（土） 9:45～16:30（受付9:30～9:45）

申込み締切り：2018年8月23日（木）＊定員になり次第締切ります

<開催場所>

旭川市科学館・サイバル 旭川市宮前1条3丁目3番32号（1階 学習・研修室）

<対象>

高校生を除く18歳以上の方で、宇宙教育に関心がある、またはすでに宇宙教育教材等を活用して青少年育成活動を実践している方。

その他、天文・宇宙に興味があって、衛星データをパソコンで解析するのが面白そう、衛星データを使ってどんなことをするのか興味がある、という方の参加もお持ちしております。

<募集人数>

30名

<予定プログラム>

時間	プログラム / 内容詳細
9:55～10:55	講座1：「宇宙教育」と「衛星データ活用」- 宇宙教育とは - 宇宙教育の全体像をテキストを用いて説明します。 宇宙教育の具体例として衛星データ活用のミッションとビジョンを、実践例を交え考察します。宇宙ホンモノ体験としての衛星データ活用研究の特質も考察します。
11:05～12:30	講座2：「衛星データ分析ソフト「EISEI」実習 ・「分光、色合成」等衛星データを扱う活動の導入部分の活動を検討し、持参のパソコンに「EISEI」をインストールし衛星データ分析ソフト「EISEI」の基本操作を実習します。 ・ランドサット8等のデータを用い、「EISEI」で多バンドに分光された観測データをパソコンで色合成して分析する一連の過程を習熟します。
13:20～15:40	講座3：「衛星データ活用の具体」 宇宙教育での衛星データ活用を、宇宙教育の理念と大切にしたいこととのかかり方で考えます。各種衛星データの特色、具体的な展開時におけるノウハウ等をグループワーク等を交え共有しましょう 気象観測衛星「ひまわり8号」も取り上げます。 標高データを防災教育で活用する方法も検討します。
15:50～16:30	講座4：「衛星データの入手方法」 無償で入手できる利用可能な衛星データ入手方法を紹介します

<備考>

プログラムの講座2、3、4では、ノートパソコンを使った実習を予定しています。充電済みのノートパソコン（Windows7、8、10のいずれか）をご持参ください。

※参加者全員の電源を確保できません、必ず充電してお持ちください

分析ソフト、関係マニュアル、実習データ等は当日USBメモリ経由で配布します。（約14GBあります）

モバイル端末をご持参可能な方は、プログラム講座4でご使用頂けます。

※旭川会場では、若干のパソコンの準備をいたしますが、セミナー後の展開のためにも可能な方はパソコンを持参ください。

会場準備のパソコンは複数の方でご使用をお願いする場合があります。

なお、パソコンを持参されない方でお知り合いの方などと一緒に受講希望される方は申込時に、相席ご希望の方のお名前をお書きください。

本セミナーでは、ランドサット8・ひまわり8・だいち2・かぐや・センチネル2・ASTER等のデータを扱う予定です。